

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	司法研究科
大項目	8 学習環境
小項目	8.0.1 施設・設備の確保・整備
要素	授業等の教育の実施や学習に必要な施設・設備が適切に確保・整備されていること。
小項目	8.0.2 図書・情報源の整備
要素	教育及び学習の上で必要な図書・情報源及びその利用環境が整備されていること。
小項目	8.0.3 学習支援体制
要素	学生が学習に集中できるように支援する体制が備わっていること。
小項目	8.0.4 学生へのアドバイス
要素	学生が学習方法や進路選択等につき適切にアドバイスを受けられる体制があり、有効に機能していること。
小項目	8.0.5 カウンセリング体制
要素	学生が適切に精神面のカウンセリングを受けることのできる体制があり、有効に機能していること。
小項目	8.0.6 国際性の涵養
要素	国際性の涵養に配慮した取り組みがなされていること。
小項目	8.0.7 クラス人数
要素	1つの授業を同時に受講する学生数が適切な数であること。
小項目	8.0.8 入学者数
要素	入学者数が入学定員に対してバランスを失っていないこと。
小項目	8.0.9 在籍者数
要素	在籍者数が収容定員に対してバランスを失っていないこと。

○2009年度からの目標

1. 在学生に対するキャレル割り当て率を100%とする
2. 学生用の自主ゼミ室を現状の2倍に増室する
3. 資料室の蔵書数を倍増（12000冊）させる
4. 学習支援に関する学生の要望に的確、迅速に対応して学習支援体制の一層の充実を図るために、学生との意見交換会を年間で4回開催する。
5. 学習方法や進路など学生の多様な相談に対し適切な個別指導を実現させるために、1年次から3年次までの持ち上がり方式の担任制を構築し、明示する。

○指標

1. キャレル割り当て率
2. 自主ゼミ室の増室数
3. 蔵書数
4. クラス連絡会との意見交換会の回数、教員と学生の参加者数
5. 担任制度の決定、公表